



3月議会定例会

平成31年度一般会計当初予算は

総額 33億900万円

(前年度比3.4%増)

平成30年度3月議会定例会が、3月6日から15日までの8日間にわたり開催され、条例の制定や一部改正、町有財産の無償貸付、平成31年度各会計当初予算案等40議案が提案され、いずれも可決されました。

平成31年度一般会計当初予算の総額は33億900万円で、新年度事業として、道路交通網、生活環境、福祉、教育文化等の分野において、特色ある事業を予算化したことにより、前年度より1億900万円増の予算となっています。

行政報告

◆新年度予算について

本町の平成31年度当初予算については、国の動向を踏まえ、「藤里町まちづくり計画(後期計画)」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「藤里町過疎地域自立促進計画」を基本に据え、今後も続くことが危惧される厳しい財政事情の中、引き続き財政健全化に取り組み、限られた財源の中で創意工夫を凝らし、人口3,300人の行政規模を追求した効率的・効果的な施策・事業を実施することを目標に編成しております。行政の更なる改善

と、財政基盤の確立強化とともに、住民ニーズに対応した事業を進めて参る所存であります。

◆平成31年産米生産の目安

昨年12月に、秋田県全体の生産の目安が示されております。

藤里町においては、1月30日開催の町農業再生協議会臨時総会での決定を経まして、3月1日JA班長会議で、各農家の生産の目安が通知されております。

米の消費量減少に伴う需要量の見直しや、全国での県産米のシェア等が考慮され、秋田県の生産の目安は、生産数量407,000t、面積換算で71,030haとなりました。

これを受けまして、藤里町の生産の数量目安は、前年より82t減の2,287t、面積換算で15,02ha減の418,86haとなりました。

そして、これに基づきまして、各農家への平成31年産米の目安は、昨年と同様に水田を耕作している全農家を対象に同

歳入

【自主財源内訳】	
町税	217,645
使用料及び手数料	52,332
財産収入	41,596
繰入金	186,660
その他(繰越金、諸収入)	128,565
計	626,798
【依存財源内訳】	
地方譲与税・交付金	102,787
地方交付税	1,806,463
国庫支出金	234,057
県支出金	186,695
町債	352,200
計	2,682,202

